

事業種類		河川の護岸築堤等		事業名		広域河川改修(流域治水対策河川)					
市町村名		安曇野市		ふりがな 箇所名	(一)黒沢川	あずみのし 安曇野市	くろさわ 黒沢	事業年度 (完了年度は見込み)	H26 年度～	H35 年度	
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)	財源内訳(千円)					
	全体	調節池設置工 1基 河川改修 L=235m			4,000,000	国庫	2,000,000	その他	1,800,000	一般財源	200,000
要	H26年度	調節池(測量) 1式			10,000	5,000		4,500		500	
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価区分			①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)	
	必要性	想定氾濫区域内の人家戸数	<input checked="" type="checkbox"/>	1000戸以上	<input type="checkbox"/>	100～1000戸未満	<input type="checkbox"/>	100戸未満	40	0.25	25
		想定氾濫区域内の農地面積	<input checked="" type="checkbox"/>	100ha以上	<input type="checkbox"/>	10～100ha未満	<input type="checkbox"/>	10ha未満	30		
		想定氾濫区域内の公共施設	<input checked="" type="checkbox"/>	5施設以上	<input type="checkbox"/>	3～4施設	<input type="checkbox"/>	1～2施設	30		
			<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>				
	小計								100		
	重要性	過去の災害履歴	<input type="checkbox"/>	過去20年以内に床上規模の災害あり	<input checked="" type="checkbox"/>	過去20年以内に床下規模の災害あり	<input type="checkbox"/>	上記以外	30	0.2	18
		重要水防区域	<input checked="" type="checkbox"/>	指定あり	<input type="checkbox"/>	指定なし	<input type="checkbox"/>		35		
		設計上の環境配慮項目 (親水性、水質改善、生態系への配慮)	<input checked="" type="checkbox"/>	2～3項目配慮	<input type="checkbox"/>	1項目配慮	<input type="checkbox"/>	配慮項目なし	25		
			<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>				
小計								90			
効率性	費用対効果(B/C)	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C 2.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C 1.0～2.0未満	<input type="checkbox"/>	B/C 1.0未満	35	0.15	9	
	事業効果の早期発現度(事業年数)	<input type="checkbox"/>	5年未満	<input type="checkbox"/>	5年～10年未満	<input checked="" type="checkbox"/>	10年以上	0			
	コスト縮減及び代替案検討	<input checked="" type="checkbox"/>	比較設計等あり・コスト検討済み	<input type="checkbox"/>	比較設計等無し・コスト検討未実施	<input type="checkbox"/>		30			
	小計										65
緊急性	近年の災害履歴	<input checked="" type="checkbox"/>	近年10年以内に災害あり	<input type="checkbox"/>	近年10年以内に災害なし	<input type="checkbox"/>		20	0.25	22	
	水防回数	<input type="checkbox"/>	近年5年以内に3回以上	<input checked="" type="checkbox"/>	近年5年以内に1～2回	<input type="checkbox"/>	近年5年以内になし	10			
	現況流下能力	<input checked="" type="checkbox"/>	0～20%未満	<input type="checkbox"/>	20～50%未満	<input type="checkbox"/>	50%以上	40			
	河道の状況	<input checked="" type="checkbox"/>	築堤区間	<input type="checkbox"/>	掘込区間だが構造が老朽化等	<input type="checkbox"/>	上記以外	20			
	小計										90
計画熟度	地域からの要望	<input type="checkbox"/>	地域住民の内発的な活動強い	<input checked="" type="checkbox"/>	市町村等からの要望がある	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	15	0.15	9	
	事業情報の共有	<input checked="" type="checkbox"/>	広く一般に周知	<input type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input type="checkbox"/>	特に周知していない	25			
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない	25			
	小計										65
費用対効果(B/C)		10.9		評価の合計						83	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	黒沢川は、最下流部で河川が消滅し用水路に接続する特異な河川であり、洪水時には流水が用水路で呑みきれず、下流域で甚大な被害をもたらしてきた。このことから、ダム建設と下流の万水川との接続により沿川の浸水被害を防止する計画であった。しかし、平成13年2月の「脱ダム」宣言を契機に、条例に基づき設置された「長野県治水・利水ダム等検討委員会」の答申(ダム事業を中止)を受け、平成15年9月から「黒沢川流域協議会」において、ダムによらない治水・利水対策の検討を行い、平成23年3月に黒沢川流域協議会より県に対して「黒沢川流域における総合的な治水及び利水に関する提言書」が提出された。これを受け県は治水対策案として調節池による対策がダム計画案より経済的であると判断し、ダム建設事業を中止するとともに、調節池を位置付けた信濃川水系松本圏域河川整備計画(黒沢川)を平成24年12月に策定した。									
	地域からの要望経緯	河川整備計画策定後、安曇野市よりダム代替案である調節池の早期事業化を求める要望が出されている。									
	事業説明等の経緯	事業計画等については、流域協議会及び河川整備計画策定のための公聴会等において説明を行ってきている。さらに調節池設置予定地の地権者に対しても個別に事業計画の説明を行っている。今後、詳細設計を実施したうえで、具体的な構造等の説明を地元及び関係者へ行う予定である。									
	環境・景観への配慮項目	可能な限り生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した改修を基本とし、河川環境の保全や周囲の自然環境・景観に配慮した整備を行う。特に安曇野市は、北アルプスから流れる豊かな地下水に恵まれおり、その地下水がワサビ栽培や養鱒など地域の産業を支えていることから地下水保全施策にも積極的に取り組んでいる。このため上流の調節池でも、地下水涵養が可能となる構造を検討する予定。環境配慮制度対象箇所。									
	他事業・プロジェクトとの関連	なし									
	特記事項	下流への流量の負荷をかけないようあづみ野排水路への接続前に調節池を優先的に整備する必要がある。									
地域の合意形成		<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input type="checkbox"/>	動向不明		
部意見	脱ダム宣言以降、約10年間治水対策が中断されている経過を考慮し、ダム代替案である調節池による治水対策を早期に完成させて浸水被害の軽減を図る必要がある。				行政改革課意見	過去の異常出水時には最下流部で氾濫被害が発生していることから、必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。					
長野県公共事業評価監視委員会意見		県の自己評価は妥当と判断する。									